

# 3年 数学Ⅲ・数学C

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学Ⅲ・ 数学C	5+2	3年・A進学 理系	数学Ⅲ(数研出版) 数学C(数研出版)	4STEP 数学Ⅲ(数研出版) 4STEP 数学C(数研出版)

学習目標	数学を必要とする専門分野に進むために、知識の定着を図り、応用につながる力をつける。 取り扱う関数を、整数関数から有理・無理・三角・指数・対数・分数関数に広げ、解法を習得する。 問題演習を多く行い、事象を数学的に考察して処理する能力を伸ばす。
学習の進め方	数学Ⅲ・Cの内容を学習し、2学期終盤は実際の入試の過去問を使って演習を行います。
評価対象・方法	定期試験・単元別試験・小テスト・課題等への取り組みを総合的に評価します。 評価は相対評価を加味した絶対評価です。
受講に向けての心構えと準備	数Ⅲ・Cでは数学ⅠAⅡBの内容理解が不可欠です。特に複素数、関数、数列、微分・積分の内容をよく復習しておいてください。また、授業中に扱った内容はすぐに復習し、副教材を用いて問題演習を行うなど、着実に定着させるようにしましょう。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	<b>第3章 複素数平面(数学C)</b> <b>第4章 式と曲線(数学C)</b> 第1節 2次曲線 第2節 媒介変数表示と極座標 <b>第1章 関数(数学Ⅲ)</b>	複素数平面、複素数の極形式と乗法・除法、 ド・モアブルの定理、複素数と図形  放物線、楕円、双曲線、2次曲線の平行移動、 2次曲線と直線、2次曲線の性質 曲線の媒介変数表示、極座標と極方程式  分数関数、無理関数、逆関数と合成関数	スタディー・サポート のフォローアップ
	中間試験		
	<b>第2章 極限(数学Ⅲ)</b> 第1節 数列の極限 第2節 関数の極限 <b>第3章 微分法(数学Ⅲ)</b>	数列の極限、無限等比数列、無限級数 関数の極限、三角関数と極限、関数の連続性  微分係数と導関数、導関数の計算、 いろいろな関数の導関数、第n次導関数、 関数のいろいろな表し方と導関数	進研マーク模試の フォローアップ
	期末試験		
二学期	<b>第4章 微分法の応用(数学Ⅲ)</b> 第1節 導関数の応用 第2節 速度と近似式 <b>第5章 積分法(数学Ⅲ)</b> 第1節 不定積分 第2節 定積分	接線と法線 平均値の定理、関数の値の変化、 関数の最大と最小、関数のグラフ、 方程式・不等式への応用速度と加速度、近似式  不定積分とその基本性質、置換積分法、 部分積分法、いろいろな関数の不定積分 定積分とその基本性質、定積分の置換積分法、 定積分の部分積分法、定積分の種々の問題	
	中間試験		
	<b>第6章 積分法の応用(数学Ⅲ)</b> <b>&lt;演習&gt;</b>	面積、体積、曲線の長さ、速度と道のり  入試問題	
	期末試験		